

au

XPERIA XZ SOV34

設定ガイド

はじめに  
お読みください

このたびは、「Xperia™ XZ」（以下、「本製品」または「本体」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。  
本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。  
※詳しい操作方法については、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリや au ホームページより「取扱説明書（詳細版）」をご参照ください。

- 基本操作

基本的な操作を説明します。
- 初期設定

電源を入れた後に「ようこそ」と表示されたときは初期設定を行います。
- Eメール設定

@ezweb.ne.jp の初期設定などを行います。
- 電話をかける

電話のかけたを説明します。
- 電話を受ける

電話の受けかたを説明します。
- au設定メニューからデータを移行する

microSDメモリカードや auスマートパスのサーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。
- 連絡先を送信する

他の端末に連絡先を送信します。
- 『取扱説明書』アプリを利用する

本製品の詳しい操作方法を確認できます。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。  
なお、本文中では、TM、® マークを省略している場合があります。  
本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。  
また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1305831610

1305-8316.1

2016 年 10 月 第 1 版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）

製造元：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

## 基本操作

- ステータスバー

現在のステータスと通知アイコンを表示します。
- 電源キー／画面ロックキー／指紋センサー

電源 ON  
[○] を 1 秒以上長押しします。

画面ロック  
画面表示中に [○] を押すと、画面のバックライトが消灯して画面ロックがかかります（キーやタッチパネルの誤動作を防止できます）。

画面ロック解除  
電源を入れたときや、[○] を押して画面のバックライトを点灯させたときにロック画面が表示されます。画面を上／左にスワイプ（フリック）すると、画面のロックが解除されます。ロック画面表示中に [○] に触れても画面ロックを解除できます。

● アプリキー

タップするとアプリ画面を表示します。

● 履歴／タスクキー

タップすると最近使用したアプリをサムネイルで一覧表示し、起動したり終了したりできます。

● ホームキー

タップするとホーム画面を表示します。

● 戻るキー

タップすると 1 つ前の画面に戻ります。
- ディスプレイ(タッチパネル)

直接指で触れて操作します。
- メニューを表示するには

画面のメニューを表示する方法は、「[■]」をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の 2 種類があります。
- 通知パネルを開く

ステータスバーの左側に通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開き、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリを起動したりできます。

2本の指でステータスバーを下にスライドするか、通知パネルを下にスライドするとクイック設定パネルが表示され、機能のオン／オフなどを設定できます。

● タッチパネルの操作方法

タップ／ダブルタップ  
アイコンや項目などに指で軽く触れ、すぐに離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

スライド  
画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

ピンチ  
2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

ロングタッチ  
項目などに指を触れた状態を保ちます。

スワイプ(フリック)  
画面を指ですばやく上または左右にはらうように操作します。

ドラッグ  
項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。
- アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。
- 確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

  - 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
  - アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。
  - 本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。
- 文字入力方法

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

ソフトウェアキーボード  
日本語入力の「POBox Plus」では、「テンキー」と「PCキーボード」のキーボードを切り替えて使用できます。- クイックツールバーの「」をタップしてツール一覧を表示すると、ソフトウェアキーボードや手書き入力・音声入力の切り替え、プラグインアプリ（拡張機能）の利用、設定の変更などができます。クイックツールバーが表示されていない場合は、「」をタップします（が表示されていない場合は、「[■]」／「[■]」をタップして文字種を「ひらがな漢字」に切り替えると表示されます）。

●フリック入力

キーに触れると、下の画面のようにフリック入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

《テンキー》

《PCキーボード》

《フリック入力画面》

## 初期設定

電源を入れた後に「ようこそ」と表示されたときは、画面の指示に従って、各機能やサービスなどの初期設定を行います。

● STEP START：基本設定開始

「日本語」が表示されていることを確認して「開始する」をタップします。

  - 「日本語」をタップすると言語を変更できます。
  - 初期設定完了後にホーム画面で [⌂] → [設定] → [言語と入力] → [地域／言語] と操作しても言語を設定することができます。

● STEP 1：重要な情報の設定

匿名データ／統計情報の収集について確認し、チェックを入れる／外す → [次へ] と操作します。

  - 初期設定完了後にホーム画面で [⌂] → [設定] → [端末情報] → [使用情報] と操作すると設定を変更できます。

● STEP 2：Wi-Fi®接続の設定

家庭内で構築した無線 LAN（Wi-Fi®）環境や、外出先の公衆無線 LAN 環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。接続する Wi-Fi®ネットワークの電波を受信できる環境で設定してください。

  - が表示されている Wi-Fi® ネットワークは、オープンネットワークです。
  - が表示されている Wi-Fi® ネットワークは、セキュリティで保護されています。接続するには、パスワード（セキュリティキー）の入力が必要になります。
  - Wi-Fi®ネットワークを手動で検出したり、Wi-Fi®の詳細設定を行う場合は、初期設定完了後にホーム画面で [⌂] → [設定] → [Wi-Fi] → [■] → [更新] ／ [設定] と操作します。
  - 手動で Wi-Fi®ネットワークを追加する場合は [ネットワークを追加] → ネットワーク名 (SSID) などを入力 → [保存] と操作します。あらかじめ接続に必要な情報をご確認ください。
  - Wi-Fi®接続の設定を行わない場合は「スキップ」をタップします。

### Wi-Fi® ネットワーク選択設定を利用する場合

検索された Wi-Fi®ネットワークから選択して設定します。  
セキュリティが設定された Wi-Fi®ネットワークを選択した場合は、パスワード（セキュリティキー）の入力が必要です。

1

接続する Wi-Fi® ネットワークを選択

2

パスワード（セキュリティキー）を入力 → [接続]

### STEP 3：Googleアカウントの設定

Googleアカウントを設定して、Gmailやオンラインサービスの連絡先、カレンダーなどを同期させることができます。  
ここでは、新しい Googleアカウントを作成する方法で、設定の説明します。

- オンラインサービスの設定は、データ接続可能な状態であることが必要です。ステータスバーにが表示されていることをご確認ください。
  - Googleアカウントの設定を行うと、「Gmail」「Google Play」「ハングアウト」などの Google 社のアプリを利用できます。
  - Googleアカウントで設定したユーザー名から、Gmail のメールアドレス「（ユーザー名）@gmail.com」が自動で作成されます。アカウントの作成には、「姓」「名」「生年月日」「性別」の登録が必要です。
  - Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Googleアカウントが必要なアプリはご利用になれません。アプリを起動した場合は、Googleアカウントのセットアップ画面が表示されます。

1

「コピーしない」<sup>※1</sup>を選択 → [次へ]

2

「または新しいアカウントを作成」<sup>※2</sup>を選択 → [次へ]

3

お客様の「姓」、「名」を入力 → [次へ]

4

お客様の生年月日と性別を入力 → [次へ]

5

任意のユーザー名を入力 → [次へ]<sup>※3</sup>

6

パスワードを入力 → [次へ]

7

電話番号を確認 → [次へ] → [確認]

● STEP 4：端末保護機能の設定

指紋または画面ロックの解除方法を設定します。「指紋の設定」／「PIN、パターン、またはパスワードの設定」をタップし、画面の指示に従って設定してください。端末保護機能を使用しない場合は「使用しない」 → [スキップ] → [無視してスキップ] と操作します。

  - 初期設定完了後にホーム画面で [⌂] → [設定] → [ロック画面とセキュリティ] → [指紋設定] ／ [画面のロック] と操作しても端末保護機能を設定することができます。

● STEP 5：Google Nowの設定

Google Nowを使用するかどうかを設定します。「使ってみる」または「スキップ」を選択 → [次へ] と操作してください。

● STEP 6：Xperia™サービスの設定

Xperia™サービスを利用するためのサインインを行います。[Googleでサインイン] → 画面の指示に従って操作 → [次へ] と操作してください。サインインしない場合は、[後で行う] → [スキップ] と操作します。

● STEP 7：セットアップ完了

セットアップ完了画面が表示されたら「終了」をタップします。

### auかんたん設定

auの便利な機能やサービスを設定できます。

  - au IDを設定すると、auスマートパスや Google Playに掲載されているアプリの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になります。
  - ※他のユーザーと重複する au IDは登録できません。
  - 初期設定完了後にホーム画面で [⌂] → [設定] → [au設定メニュー] → [auかんたん設定] と操作しても auのサービスを設定することができます。

1

[次へ]

2

「au IDを設定する」を選択 → [次へ]

3

「au IDの設定・保存」

4

暗証番号を入力 → [OK]

5

パスワードを入力 → [設定] → [終了]

6

「アップデートする」を選択 → [次へ]

7

利用規約を確認 → 「同意する」を選択 → [次へ] → [同意する]

8

「利用する」または「利用しない」を選択 → [次へ]

9

「利用する」または「利用しない」を選択 → [次へ]

10

「利用する」または「利用しない」を選択 → [次へ]

11

「利用する」または「利用しない」を選択 → [次へ]

12

戻すデータにチェックを入れる → [次へ]

13

インストールするアプリにチェックを入れる → [次へ]

14

[終了する]

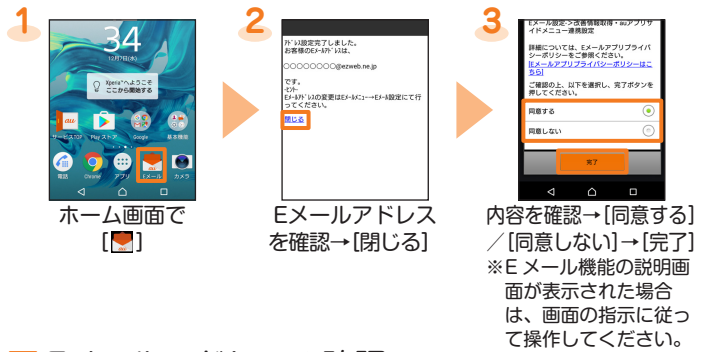
※手順 8 ～ 12 の画面は、手順 7 で「同意する」を選択した場合のみ表示されます。  
※Lookout for au は、手順 11 の後に表示されるアクセス権限の各確認画面で権限を許可すると、事前設定が完了します。



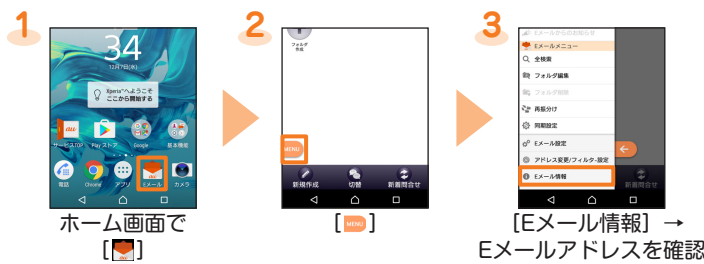
## Eメール設定

Eメール (@ezweb.ne.jp) のアドレスを利用してメールの送受信ができる au のサービスです。  
Eメール (@ezweb.ne.jp) のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。  
Eメールアドレスは初期設定を行うと自動的に決まります。初期設定時に決まった Eメールアドレスは変更できます。  
※ au 電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していた Eメールアドレスがそのまま継続されます。

### ■ 初期設定



### ■ Eメールアドレスの確認



## Eメールアドレスの変更



### PCメールについて

Eメール (@ezweb.ne.jp) 以外のメールアドレスを利用できます。PCメールを利用するためには、PCメールの設定が必要です。初めてご利用の場合は、次の操作で設定を行います。  
ホーム画面で [Eメール] → [開始する] → メールアドレスを入力 → [次へ] → パスワードを入力 → [次へ] → 同期方法を選択 → [次へ] → 通知方法を選択 → [次へ] → アカウントの名前と送信 Eメールに表示される名前を入力 → [設定完了]  
※ 詳細は、本体内で利用できる『取扱説明書』アプリや au ホームページより『取扱説明書 (詳細版)』をご参照ください。

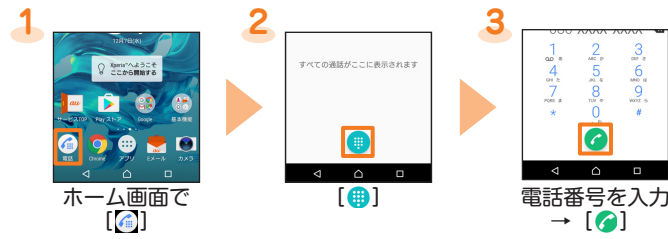
## バックアップした Eメールを復元する



● 「上書き保存」を選択した場合は、選択したメール種別に応じて、「受信ボックス」 / 「送信ボックス」 / 「未送信ボックス」に保存されているすべての Eメールを削除して（保護されている Eメールや未読メールも削除されます）、バックアップしたメールデータを復元します。

## 電話をかける

### ■ 電話番号を入力して発信する



### ■ 連絡先から発信する



### ■ 通話履歴から発信する

ホーム画面で [通話履歴] をタップして表示される「よく使う連絡先」や「最近の通話履歴」から、電話をかける相手をタップします。

### ■ au 電話から海外へかける (au 国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。  
電話番号入力画面 → 国際アクセス番号、国番号、市外局番\*1、相手の方の電話番号を入力 → [発信] と操作してください。

\*1 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリアなど一部の例外があります）。

## 電話を受ける

### ■ バックライト点灯中 (ロック画面表示中を除く)



- 着信を拒否するには手順 1 で「拒否」をタップします。
- 通話中に「通話中」 / 「通話中」をタップすると、シンクコールの操作メニューの表示 / 非表示を切り替えられます。
- 通話相手がシンク機能を利用できる場合は、通話中に「シンク」が表示され、「画面シンク」などシンクメニューの各機能を利用できます。
- 「単」をタップすると、着信画面 / 電話画面が表示されます。

### ■ バックライト消灯中やロック画面表示中



- 着信を拒否するには、着信画面で「拒否」を左にドラッグします。
- 伝言メモで応答するには、着信画面で「着信オプション」 → 「伝言メモを起動」 と操作します。

## au 設定メニューからデータを移行する

これまでお使いの au 電話から、microSD メモリカードや au スマートパスのサーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。  
● au スマートパスのサーバーを利用してデータを戻す・預ける場合は、au ID の設定が必要です。  
● microSD メモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いの au 電話でデータを microSD メモリカードに保存してください。

### ■ au 設定メニューからデータを戻す方法



### 「SD カードから復元する」を選択した場合



戻すデータにチェックを入れ、[戻す] → [完了]  
※ 本画面は「スマートフォンのデータを戻す」を選択した場合の画面です。  
※ 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

### ■ au 設定メニューからデータを保存する方法



### 「au スマートパスのサーバーから戻す」を選択した場合



戻すデータにチェックを入れ、[戻す] → [完了]



※ 「au スマートパスのサーバーに預ける」 (au スマートパスのサーバー上にデータを預ける) から保存する場合は、au ID の設定が必要です。

### 「SD カードに保存する」を選択した場合



保存するデータにチェックを入れ、[保存する] → [完了]

- 「データ移行」画面で「2台の端末でデータをコピーする」の「データをコピー」を選択すると、本製品と他の端末でデータのコピーができます。
- 「データお預かり」アプリを利用して、au スマートパスのサーバー上に写真とアドレス帳を自動的に預ける場合は、以下の操作から設定ができます。  
ホーム画面で [設定] → [設定] → [au設定メニュー] → [データお預かり設定] → 自動で預けるデータの種類のチェックを入れる

### 「au スマートパスのサーバーに預ける」を選択した場合



預けるデータにチェックを入れ、[預ける] → 内容を確認 → 画面の指示に従って操作 → [完了]

## 連絡先を送信する

他の端末に連絡先を送信できます。



### 複数件を送信する場合

- 3 連絡先一覧画面で [複数選択] → 送信する連絡先にチェックを入れる
- 4 [共有] → 連絡先の送信方法を選択 → 画面の指示に従って操作  
※ 選択した送信方法によって操作は異なります。

## 『取扱説明書』アプリを利用する

本製品の詳しい操作方法を確認できます。また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。  
● アプリをダウンロードするには、Google アカウントの設定が必要です。



- よく見るページをお気に入りに登録したり、検索機能を利用して目的の操作方法などを探すことができます。
- 画面に表示されている「使ってみる」をタップすると、アプリや設定画面を起動することができます。